

第2期森林環境税 事業実績 (平成22～26年度)

事業総括表

○基金繰入額

積立金	内 容	内 訳	決算額					計
			H22	H23	H24	H25	H26	
森林環境保全基金積立金	森林環境税を財源とし、全ての県民で支える森づくりの理解と参加の促進及び公益的機能を発揮できる森林保全の事業を計画的かつ確実に実施するため、基金を積み立てる。	森林環境保全基金積立金	496,481,865円	532,164,417円	542,892,841円	542,111,733円	544,738,678円	2,658,389,534円

○歳出額

事業名	内 容	事 項 名	決算額					計
			H22	H23	H24	H25	H26	
森をつくる活動	生活に欠くことのできない森林を、水源かん養や山地災害防止、生物多様性の保全などの公益的機能の向上を図るために整備・保全するとともに、野性鳥獣による森林被害の防止対策を実施するほか、必要な技術者等の人材の育成を進める。	①森林そ生集団間伐促進事業 施業コストを軽減させるための施業地の圃地化や作業道開設等と森林の整備	185,969,977円	296,125,789円	341,246,386円	256,407,511円	256,478,983円	1,336,228,646円
		②集落等山地災害危険地区整備事業 山地災害危険地区の森林を土砂流出防止機能の高い健全な森林へ誘導	64,808,160円	183,322,770円	181,900,770円	129,379,069円	126,851,646円	686,262,415円
		③松林等保全事業 県木である松を守るための松林保全活動を支援	93,880,000円	79,900,000円	50,223,230円	45,368,230円	55,014,364円	324,385,824円
		④フォレスト・マイスター養成支援事業 森林を面的・効果的に整備する作業技術者を養成	958,921円	701,000円	8,445,307円	1,880,101円	2,564,872円	14,550,201円
		⑤森林そ生緊急対策事業 間伐や路網の整備、製材施設・バイオマス利用施設等の整備	11,315,645円	9,525,525円	11,402,079円	10,260,820円	11,526,088円	54,030,157円
		⑥奥地水源林整備保全事業 ダム等の奥地水源地域の放置森林を水土保全機能を回復させるために整備	154,751円	477,494円				632,245円
		⑦愛媛大学森林環境管理特別コース設置準備費 森林環境管理特別コースを林業研究センターに設置するための施設改修		12,694,000円	64,573,000円	42,230,000円	35,685,000円	155,182,000円
		⑧二ホンジカ森林被害防止対策事業 二ホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全	14,852,500円					14,852,500円
		⑨二ホンジカ緊急捕獲事業 二ホンジカによる森林被害を軽減し、森林を保全		6,505,000円	7,600,000円	7,535,000円	8,755,000円	30,395,000円
		⑩優良種苗確保事業 健全な森林を造成するための優良な苗木を確保・提供		3,000,000円	2,610,000円	3,915,000円	5,855,000円	15,380,000円
		⑪二ホンジカ個体数調査実証事業 二ホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全			4,780,000円	4,536,000円	7,558,573円	16,874,573円
		⑫撤出間伐促進緊急対策事業 撤出間伐に係る運搬経費の支援			8,100,000円			8,100,000円
		⑬森林吸収クレジット販売促進事業 新たな環境ビジネスの構築を目指す				1,395,082円	993,060円	2,388,142円
		⑭林業躍進プロジェクト推進事業 間伐に加えて、主伐を計画的・段階的に導入するプロジェクトの推進				8,381,307円	108,980円	8,490,287円
木をつかう活動	持続的に森林整備を進めるために不可欠な森林資源の利活用を促進するため、公共施設や民間住宅における木造化・木質化、県産材の需要拡大を推進するとともに、林内に放置されている未利用材の有効活用を図り、再生可能なエコ・マテリアル(環境素材)である木材を暮らしの中に取り入れ、人にやさしい生活環境を創造する。	①木質バイオマス利用促進事業 未利用材を木質バイオマスとして有効利用	183,197,831円	172,940,444円	213,558,934円	183,420,834円	199,713,003円	952,831,046円
		②公共施設木材利用推進事業 地域のシンボルとなる公共施設の木造化	23,056,600円	30,445,766円	35,697,900円	29,728,011円	30,003,000円	148,931,277円
		③県立学校校舎等整備事業 県立学校校舎の内装木質化	17,362,440円	46,973,540円	30,988,044円	28,028,552円	11,499,400円	134,851,976円
		④自然公園木製施設整備事業 自然公園内に県産木材を使った標識、柵、階段などを整備	16,000,000円	8,000,000円	8,000,000円	8,000,000円	32,000,000円	64,000,000円
		⑤木の香る公園施設整備 都市公園に県産木材を使った休憩所やベンチなどを整備	4,388,000円	4,534,000円	4,333,000円	4,498,971円	4,291,892円	22,045,863円
		⑥えひめ材住宅普及啓発事業 民間住宅に良質な柱材を無償提供する等、木造住宅の建設を促進	5,000,000円	3,000,000円	3,000,000円	2,700,000円	2,700,000円	16,400,000円
		⑦木質ペレット利活用促進事業 木質ペレットを利活用するペレットストーブの導入を支援	45,981,380円	35,101,907円	64,813,658円	48,971,662円	70,981,718円	265,850,325円
		⑧愛媛ヒノキ材ブランド化推進事業 ヒノキの消費拡大と流通体制の確立	1,120,000円					1,120,000円
		⑨原木乾しいたけ等生産促進事業 クスギ等の広葉樹をしいたけ等の原木として利用することを促進	2,250,660円	1,959,205円				4,209,865円
		⑩愛媛県産材製品市場開拓促進事業 県産材の販売体制整備や大消費地での市場開拓等を支援	28,733,899円	22,947,826円	24,249,981円	16,035,447円	23,799,203円	115,766,356円
		⑪今治特別支援学校新居浜分校体育館整備事業 体育館を木造により整備	7,304,852円	16,978,200円	24,080,351円	27,390,391円	14,437,790円	90,191,584円
		⑫駐在所等庁舎整備 地域の交番を木造により改築整備	8,000,000円					8,000,000円
		⑬県立学校校舎等整備事業 県立学校校舎の内装木質化	24,000,000円	3,000,000円			3,000,000円	30,000,000円
		⑭新居浜特別支援学校施設整備事業 内装の木質化		8,000,000円				8,000,000円
		⑮特別支援学校教育環境整備事業 みなら特別支援学校松山城北分校農作業実習室の木造化			3,000,000円			3,000,000円
		⑯住宅等リフォーム木材利用促進事業 個人住宅や店舗等のリフォームにおける県産材利用を支援			7,396,000円			7,396,000円
		⑰新繊維産業技術センター整備事業 新繊維産業技術センターの木質化				8,000,000円		8,000,000円
		⑱原木乾しいたけ緊急対策事業 クスギ等の広葉樹をしいたけ等の原木として利用することを促進				10,067,800円		10,067,800円
		⑲水産研究センター魚類検査室移設 水産研究センター魚類検査室の木質化					3,000,000円	3,000,000円
		⑳原木乾しいたけ消費拡大緊急対策事業 県産原木乾しいたけの販路開拓と安全性のPR					4,000,000円	4,000,000円
森とくらす活動	県民参加による森づくりを推進するため、森づくりを行う市民グループや団体間の交流や情報の提供、森づくりの場(フィールド)の提供を行なうとともに、次代を担う青少年を対象とした森林体験や森林環境学習等を行い、暮らしの中で森林との共生を推進する。	①県民と森との交流促進事業 県民と森との交流促進	33,953,089円	40,795,006円	37,861,783円	34,933,999円	26,986,045円	174,529,922円
		②県民参加の森設置・提供事業 県民活動の拠点整備	14,581,579円	13,225,058円	11,820,999円	11,413,728円	11,228,434円	62,269,798円
		③自然観察会開催事業 一般県民を対象とした自然観察会を開催	10,000,000円	15,340,000円	13,176,050円			38,516,050円
		④森とのふれあい活動促進事業 森づくりを行う青少年や県民の活動を支援	1,019,000円	1,191,000円	1,628,000円	1,605,700円	818,020円	6,261,720円
		⑤林業普及指導事業 森林そ生プロジェクトの成果を県下に普及するための体験と広報誌の発行	2,131,209円	1,192,882円	1,324,895円	11,454,545円	7,796,740円	23,900,271円
		⑥「森のめぐみ 木のものがたり展」開催事業 森林の自然と歴史に対する県民の理解を深めるための展覧会を開催	1,824,837円	2,003,533円	2,268,217円	3,316,169円	2,687,531円	12,100,287円
		⑦「森の学校」開催事業 幼稚園や保育所の園児等を対象に森林観察会を開催	868,764円					868,764円
		⑧「森林わくわく体験」推進事業 幼稚園や小中学校に対する森林環境教育の推進	488,600円					488,600円
		⑨慰霊塔維持管理(都市近郊林保全事業) 緑に親しむ空間を提供するため、都市近郊林を整備	2,575,000円	5,172,000円	5,172,000円	4,700,000円	2,046,000円	19,665,000円
		⑩巡回展「森の博物館」開催事業 自然や森林に関する巡回展や森林観察会等の開催	464,100円	495,600円	472,500円	399,000円	409,320円	2,240,520円
公募事業	森林環境税の目指す「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を県民と一体となって推進するため、県民の豊かな発想や自発的な活動を引き出すことにより、県民参加を具体化する。	県民参加の森づくり公募事業	29,493,000円	36,055,000円	36,815,000円	26,987,000円	24,284,000円	153,634,000円
		県民参加の森づくり公募事業	29,493,000円	36,055,000円	36,815,000円	26,987,000円	24,284,000円	153,634,000円
○計			432,613,897円	545,916,239円	629,482,103円	501,749,344円	507,462,031円	2,617,223,614円
○保留額			63,867,968円	-13,751,822円	-86,589,262円	40,362,389円	37,276,647円	41,165,920円

## V 平成26年度事業実績

# 平成26年度事業実績

## 1 事業総括表

○ 基金繰入額 544,738,678円

積立金	内容	訳	予算額	決算額	差引額
森林環境保全基金積立金	森林環境税を財源に、県民で支える森づくりの理解と参加の促進及び、公益的機能を発揮できる森林の保全・整備の事業を計画的かつ確実に実施するため、基金を積み立てる。	① 森林環境保全基金積立金	545,250,000円	544,738,678円	511,322円

○ 歳出額

事業名	内容	事項名	予算額	決算額	差引額
森をつくる活動	生活に欠くことのできない森林を、水源かん養や山地災害防止、生物多様性の保全などの公益的機能の向上を図るために整備・保全するとともに、野性鳥獣による森林被害の防止対策を実施するほか、必要な技術者等の人材の育成を進める。	① 森林共生集団間伐促進事業 施業コストを軽減させるための施業地の団地化や作業道開設等と森林の整備	132,000,000円	126,851,646円	5,148,354円
		② 集落等山地災害危険地区整備事業 山地災害危険地区の森林を土砂流出防止機能の高い健全な森林へ誘導	56,000,000円	55,014,364円	985,636円
		③ 松林保全事業 県木である松を守るための松林保全活動を支援	6,188,000円	2,564,872円	3,623,128円
		④ フォレスト・マイスター養成支援事業 森林を面的・効果的に整備する作業技術者等を養成	11,700,000円	11,526,088円	173,912円
		⑤ 奥地水源林保全整備事業 ガム等の奥地水源地域の放置森林を水土保全機能を回復させるために整備	35,685,000円	35,685,000円	0円
		⑥ ニホンジカ森林被害防止対策事業 ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全	10,000,000円	8,755,000円	1,245,000円
		⑦ 有害鳥獣総合捕獲事業(ニホンジカ緊急捕獲事業) ニホンジカによる森林被害を軽減し、森林を保全	5,855,000円	5,855,000円	0円
		⑧ 優良種苗確保事業 健全な森林を造成するため優良な苗木を確保、提供	9,083,000円	7,558,573円	1,524,427円
		⑨ ニホンジカ個体数調整実証事業 ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全	1,600,000円	1,566,400円	33,600円
		⑩ 森林吸収クレジット販売促進事業 新たな環境ビジネスの構築を目指す	1,100,000円	993,060円	106,940円
		⑪ 林業躍進プロジェクト推進事業 間伐に加えて、主伐を計画的・段階的に導入するプロジェクトの推進	187,000円	108,980円	78,020円
			<b>269,398,000円</b>	<b>256,478,983円</b>	<b>12,919,017円</b>
木をつかう活動	持続的に森林整備を進めるために不可欠な森林資源の利活用を促進するため、公共施設や民間住宅における木造化・木質化、県産材の需要拡大を推進するとともに、林内に放置されている未利用材の有効活用を図り、再生可能なエコ・マテリアル(環境素材)である木材を暮らしの中に取り入れ、人にやさしい生活環境を創造する。	① 木質バイオマス利用促進事業 未利用材を木質バイオマスとして有効利用	30,318,000円	30,003,000円	315,000円
		② 公共施設木材利用推進事業 地域のシンボルとなる公共施設の木造化	11,761,000円	11,499,400円	261,600円
		③ 県立学校校舎等整備事業 県立学校校舎の木造化	32,000,000円	32,000,000円	0円
		④ 自然公園木製施設整備事業 自然公園内に県産木材を使った標識、柵、階段などを整備	4,600,000円	4,291,892円	308,108円
		⑤ 木の香る公園施設整備事業 都市公園に県産木材を使った休憩所やベンチなどを整備	2,700,000円	2,700,000円	0円
		⑥ えひめ材住宅普及啓発事業 民間住宅に良質な柱材を無償提供する等、木造住宅の建設を促進	76,940,000円	70,981,718円	5,958,282円
		⑦ 原木乾しいたけ等生産促進事業 クヌギ等の広葉樹をしいたけ等の原木として利用することを促進	23,827,000円	23,799,203円	27,797円
		⑧ 愛媛県産材製品市場開拓促進事業 県産材の販売体制整備や大消費地での市場開拓等を支援	15,500,000円	14,437,790円	1,062,210円
		⑨ 駐在所等庁舎整備 駐在所(今治警察署水上交番)の木造化	3,000,000円	3,000,000円	0円
		⑩ 水産研究センター魚類検査室移設 水産研究センター魚類検査室の木造・木質化	3,000,000円	3,000,000円	0円
		⑪ 原木乾しいたけ消費拡大緊急対策事業 県産原木しいたけの販路開拓及び安全性のPR	4,000,000円	4,000,000円	0円
			<b>207,646,000円</b>	<b>199,713,003円</b>	<b>7,932,997円</b>
森とくらす活動	県民参加による森林づくりを推進するため、森林づくりを行う市民グループや団体間の交流や情報の提供、森づくりの場(フィールド)の提供を行なうとともに、次代を担う青少年を対象とした森林体験や森林環境学習等を行い、暮らしの中で森林との共生を推進する。	① 県民と森との交流促進事業 県民と森との交流促進	12,660,000円	11,228,434円	1,431,566円
		② 自然観察会開催事業 青少年を対象とした自然観察会を開催	900,000円	818,020円	81,980円
		③ 森とのふれあい活動促進事業 森林づくりを行う青少年や県民の活動を支援	10,039,000円	7,796,740円	2,242,260円
		④ 林業普及指導事業 森林共生プロジェクトの成果を県下に普及させるための体験と広報誌の発行	3,600,000円	2,687,531円	912,469円
		⑤ 「森林わくわく体験」推進事業 幼稚園や小中学校に対する森林環境教育の推進	2,046,000円	2,046,000円	0円
		⑥ 都市近郊林保全事業 緑に親しむ空間を提供するため、都市近郊林を整備	400,000円	409,320円	-9,320円
		⑦ 巡回展「森の博物館」開催事業 自然や森林に関する巡回展や森林観察会等の開催	2,000,000円	2,000,000円	0円
					<b>31,645,000円</b>
県民参加の森林づくり公募事業	森林環境税の目指す「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を県民と一体となって推進するため、県民の豊かな発想を施策に反映するとともに、自発的な活動を支援し、森林に対する県民参加活動を発展させる。		30,000,000円	24,284,000円	5,716,000円
		① 県民参加の森林づくり公募事業費	30,000,000円	24,284,000円	5,716,000円
○ 計			538,689,000円	507,462,031円	31,226,969円

## ①森林そ生集団間伐促進事業（一部森林環境税事業）

「えひめ森林そ生プロジェクト」による「森林そ生対策」を更に進めるため、施業地の団地化と作業道等の基盤整備、高性能林業機械導入による間伐等の施業コストの軽減に努め、森林の持つ公益的機能の高度発揮と林業の活性化、ひいては、地球温暖化防止に貢献します。

### 1 ポイント

平成23年3月に策定した「愛媛森林・林業振興プラン」に沿って、従来にも増して木材利用を念頭に置いた搬出間伐の促進に努めるとともに、森林が持つ地球温暖化防止や水源かん養及び県土保全機能等の高度発揮を図るため、間伐を主体とする森林そ生対策を推進し、同プランの目標である年間9,500haの間伐と65万m<sup>3</sup>の素材生産に取り組んでいます。

本事業では、市町が中心となった森林整備の加速化に向けた取組みへの支援、小規模所有者や長期間施業の行われていない森林へのきめ細かい支援を行うことにより、同プランの目標達成に寄与するとともに、森林の保全・整備と林業・木材産業の振興に貢献するものです。

### 2 事業内容及び採択要件等

事業種	事業内容	採択要件
① 森林整備戦略的取組支援事業	集約化・団地化による効率的な集団間伐を促進し、森林整備の加速化を図るとともに、市町が参画して実施される搬出間伐等への支援を行う。	森林環境保全直接支援事業における間伐 ・60年生以下 ・1集約化計画あたり、5ha以上かつ10m <sup>3</sup> /ha以上の搬出間伐
② CO <sub>2</sub> 吸収源対策事業	中小規模森林所有者が実施する間伐等に要する経費に支援し、CO <sub>2</sub> の固定など森林の持つ公益的機能の維持増進を図る。	国補助事業の対象とならない施業のうち、 ・森林所有者自ら実施する植栽、下刈、間伐、作業道開設 ・1施行地の面積が0.05ha以上
③ 未整備森林間伐事業	施業意欲の低下などにより、長期間施業の行われていない森林について、間伐、森林所有者の確認、同意取り付けに要する経費の支援を行う。	過去10年間程度、間伐が行われていない森林で、国庫補助事業の対象とならない間伐及び関連条件整備活動 ・1施行地の面積が0.10ha以上

※事業実施主体

- ① 森林経営計画作成者（森林組合・林業事業者）
- ② 森林所有者等
- ③ 森林組合・林業事業者

### 3 平成26年度実績

(1) 実績額 126,852千円（全体事業費 334,424千円）

(2) 事業内容

#### ① 森林整備戦略的取組支援事業

事業体名	実施箇所	事業量	補助金額（円）	
			全体	うち森林環境税
久万広域森林組合	久万高原町	間伐 550ha 森林作業道	287,291,000	79,718,045
西予市森林組合	西予市	71,500m		

#### ② CO<sub>2</sub>吸収源対策事業

（単位：ha、m、円）

事業体名	実施箇所	実績					補助金額（円）
		植栽	下刈り	切捨間伐	搬出間伐	森林作業道	
宇摩森林組合	四国中央市			8.50	4.31		1,250,960
いしづち森林組合	西条市、新居浜市		3.67	1.30			313,110
松山流域森林組合	松山市、東温市			10.76	3.75	1,716	2,072,580
伊予森林組合	伊予市	1.91	2.61				762,260
砥部町森林組合	砥部町		2.69	1.23	7.14	836	1,808,400
内子町森林組合	内子町	1.38	40.45	0.12	0.62	456	3,295,970



② CO2 吸収源対策事業

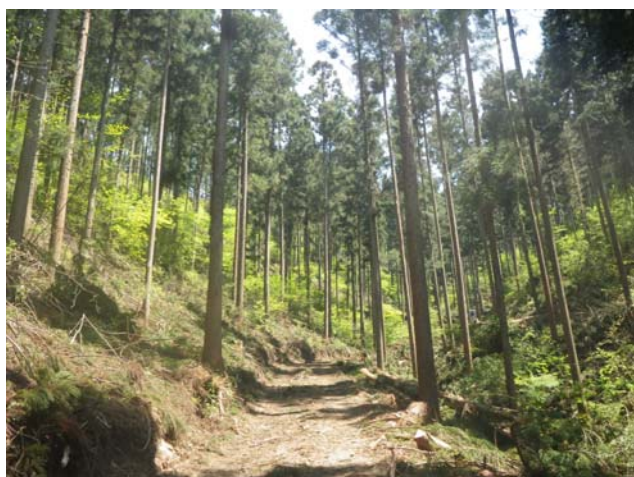
(単位：ha、m、円)

事業体名	実施箇所	実 績					補助金額 (円)
		植栽	下刈り	切捨間伐	搬出間伐	森林作業道	
大洲市森林組合	大洲市			4.81	8.47	1,737	2,490,700
西予市森林組合	西予市				2.42		401,720
南予森林組合	宇和島市、鬼北町 松野町	0.57		3.69	27.14	2,913	6,226,970
南宇和森林組合	愛南町		0.84				52,920
合 計	14 市町	3.86	50.26	30.41	53.85	7,658	18,675,590

③ 未整備森林間伐事業

(単位：ha、円)

事業体名	実施箇所	実 績				補助金額 計
		公の森林整備		間伐等		
		数量	補助金額	面積	補助金額	
越智今治森林組合	今治市	46.45	1,030,000	1.50	270,000	1,300,000
松山流域森林組合	松山市、東温市	100.00	3,000,000			3,000,000
伊予森林組合	伊予市	64.87	1,500,000			1,500,000
砥部町森林組合	砥部町	31.70	900,000			900,000
久万広域森林組合	久万高原町			26.33	4,500,000	4,500,000
内子町森林組合	内子町	156.54	2,831,611			2,831,611
大洲市森林組合	大洲市	100.00	3,000,000			3,000,000
八西森林組合	八幡浜市	20.00	600,000			600,000
南予森林組合	宇和島市、鬼北町、松野町			25.12	4,500,000	4,500,000
南宇和森林組合	愛南町	10.15	300,000			300,000
(株)エフシー	西予市			19.34	3,240,000	3,240,000
(株)日吉農林公社	鬼北町			15.48	2,786,400	2,786,400
合 計	14 市町	529.71	13,161,611	87.77	15,296,400	28,458,011



#### 4 事業期間

平成22年度～平成26年度

#### 5 全体計画

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
計 画	団地設定面積(ha)	2,000	—	—	—	—	2,000
	団地数	20	—	—	—	—	20
	森林整備戦略の取組支援事業(ha)	—	—	—	850	550	1,400
	低質間伐材搬出促進事業(ha)	920	800	—	—	—	1,720
	C02吸収源対策事業(ha)	—	600	500	280	145	1,525
	未整備森林間伐事業(ha)	—	—	603	559	720	1,882
	補助金額(千円)	83,400	185,400	182,100	362,800	339,840	1,153,540
	うち森林環境税(千円)	83,400	185,400	182,100	137,400	132,000	720,300
実 績	団地設定面積(ha)	4,522	—	—	—	—	4,522
	団地数	12	—	—	—	—	12
	森林整備戦略の取組支援事業(ha)	—	—	—	342	550	892
	低質間伐材搬出促進事業(ha)	421	767	—	—	—	1,188
	C02吸収源対策事業(ha)	—	390	242	131	138	873
	未整備森林間伐事業(ha)	—	—	692	64	617	1,287
	補助金額(千円)	64,808	183,323	181,901	351,926	334,424	1,116,382
	うち森林環境税(千円)	64,808	183,323	181,901	129,379	126,852	686,263
実施箇所		9市町	15市町	17市町	15市町	17市町	
		四国中央市 西条市 松山市 伊予市 砥部町 久万高原町 西予市 内子町 宇和島市	四国中央市 新居浜市 西条市 今治市 松山市 伊予市 砥部町 久万高原町 内子町 大洲市 八幡浜市 西予市 宇和島市 鬼北町 松野町	四国中央市 新居浜市 西条市 今治市 松山市 伊予市 東温市 砥部町 久万高原町 内子町 大洲市 八幡浜市 西予市 宇和島市 鬼北町 松野町 愛南町	四国中央市 西条市 松山市 伊予市 東温市 砥部町 久万高原町 内子町 大洲市 八幡浜市 西予市 宇和島市 鬼北町 松野町 愛南町	四国中央市 新居浜市 西条市 今治市 松山市 伊予市 東温市 砥部町 久万高原町 内子町 大洲市 八幡浜市 西予市 宇和島市 鬼北町 松野町 愛南町	



## ② 集落等山地災害危険地区整備事業

「山地災害危険地区」のうち土砂流出防止機能等が著しく低下し、降雨によって集落等に被害を及ぼす恐れのある地区の森林について、本数調整伐等を実施し、下層植生を導入するなど土砂流出防止機能の高い健全な森林へと誘導します。

### 1 ポイント

近年、局地集中型豪雨や大規模地震等の異常天然現象が増加する傾向にあり、山地災害の様相が大きく変化していることから、継続的な公共治山事業と併せて、これまで想定していなかった山地災害に対する新たな対応が求められている。

本事業では、公共治山事業として採択されない「山地災害危険地区」のうち土砂流出防止機能等が著しく低下し、降雨等で集落等に被害を及ぼす可能性が高い地区の森林等を緊急に整備して山地災害危険地の解消を図ることとしている。

### 2 事業内容

<p>(1) 溪流タイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本数調整伐（間伐率 40%程度）</li> <li>・簡易木製構造物（木製ダム・柵工等）</li> <li>・堆積物除去 （溪流内に異常堆積した流木等の除去）</li> <li>・その他森林機能回復のために必要なもの</li> </ul> <p>(2) 山腹タイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本数調整伐（間伐率 40%程度）</li> <li>・簡易木製構造物（木製土留工、柵工等）</li> <li>・その他森林機能回復のために必要なもの</li> </ul>	<p><b>【実施場所】</b> 県が定めている山地災害危険地区であって、民有林治山事業の採択基準を満たさない箇所であること。</p> <p><b>【事業主体】</b> 県</p> <p><b>【採択要件】</b> 林分が過密化等して土砂流出防止機能等が低下している箇所で、次のいずれかに該当するもの。</p> <p>① 溪流タイプ 現に森林が荒廃等して溪流に土砂の流出が認められる箇所で、整備対象森林面積が 10ha 以上、かつ、1 箇所の工事費（年度計画額）が 500 万円以上であること。</p> <p>② 山腹タイプ 人家 5 戸以上の集落後背部の森林で、整備対象面積が 5 ha 以上、かつ、1 箇所の工事費（年度計画額）が 250 万円以上であること。</p>
---	--

### 3 平成 26 年度実績

- (1) 実績額 55,014 千円（事務費 2,644 千円含む）  
 (2) 実施状況



大洲市肱川町中津



今治市菊間町中川

4 事業期間

平成22年度 ～ 平成26年度

5 全体計画

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
計 画	山地保全面積	199ha	167ha	105ha	93ha	114ha	678ha
	事業費	95,529千円	80,036千円	50,397千円	46,300千円	56,000千円	328,262千円
	うち森林環境税	95,529千円	80,036千円	50,397千円	46,300千円	56,000千円	328,262千円
実 績	山地保全面積	179ha	153ha	118ha	107ha	90ha	647ha
	事業費	93,880千円	79,900千円	50,223千円	46,268千円	55,014千円	325,285千円
	うち森林環境税	93,880千円	79,900千円	50,223千円	46,268千円	55,014千円	325,285千円
実施箇所	四国中央市(1)、今治市(1)、東温市(1)、久万高原町(3)、大洲市(2)、内子町(2)、西予市(2)、鬼北町(2)	四国中央市(1)、今治市(1)、東温市(1)、久万高原町(2)、大洲市(2)、内子町(1)、八幡浜市(1)、西予市(1)、鬼北町(1)、愛南町(1)	四国中央市(1)、今治市(1)、東温市(1)、久万高原町(1)、大洲市(1)、八幡浜市(1)、鬼北町(1)、愛南町(1)	四国中央市(1)、今治市(1)、大洲市(1)、西予市(1)、鬼北町(1)、愛南町(1)	四国中央市(1)、西条市(1)、今治市(1)、大洲市(1)、西予市(1)、鬼北町(1)、愛南町(1)		



### ③松林等保全事業(一部森林環境税事業)

県木である松を守るため、地域住民やボランティア等による抵抗性マツ等の植栽等、県民参加による松林保全活動を通じ、緑豊かな地域づくりを推進します。また、重要な松林を対象に松くい虫薬剤処理を行い、松林の保全を行います。

#### 1 ポイント

県木である松を守るため、地域住民やボランティアの活動を通じた、抵抗性マツ等の植栽等緑豊かな地域づくりをするための松林保全活動に対し、支援を行うこととしており、従来から行っている空中散布、地上散布の予防措置と被害木の伐倒駆除の駆除措置を効果的に組み合わせ、引き続き適切な防除に努めることとします。

#### 2 事業内容

##### (1) 松のみどりを守る活動事業(森林環境税を活用)

###### 【松林保全活動】

地域のボランティアにより、抵抗性マツ等の植栽等を行うもの

区分 市町名	松林保全活動	計
今治市	1箇所(志島ヶ原) 110(50)千円	1箇所 110(50)千円
計	1箇所 110(50)千円	1箇所 110(50)千円

(注) ( )書きは森林環境税額。

##### (2) ナラ枯れ対策事業(森林環境税を活用)

全国的に猛威をふるっているカシノナガキクイムシの早期発見・早期防除を行う。

区分 市町名	伐倒事業
伊予市	17m3 467千円

##### (3) 松くい虫薬剤防除事業

###### 【空中散布】

松の健全木に対し、航空機から薬剤を散布し、被害を予防するもの

###### 【地上散布】

松の健全木に対し、地上から薬剤を散布し、被害を予防するもの

区分 市町名	空中散布		地上散布	計
	一般散布	ガンノズル散布		
今治市			18.47ha 1,819千円	18.47ha 1,819千円
上島町			3.25ha 216千円	3.25ha 216千円
伊予市	85.00ha 4,796千円			85.00ha 4,796千円
東温市			3.00ha 208千円	3.00ha 208千円
久万高原町		7.50ha 1,306千円		7.50ha 1,306千円
計	85.00ha 4,796千円	7.50ha 1,306千円	24.72ha 2,243千円	117.22ha 8,345千円

### 3 平成 26 年度実績額

(1) 実績額 2, 564千円 (全体事業費11, 457千円)

(2) 実施状況

松林保全活動



(今治市 志島ヶ原)

#### 今治市桜井 (植栽状況)

4 事業期間 平成22年度～平成26年度

#### 5 全体計画

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
計	伐倒駆除量 (m3)	186	—	602	—	—	788
	松林保全活動箇所数	4	4	4	2	1	15
画	事業費 (千円)	16,848	12,663	26,943	7,786	12,021	76,261
	うち森林環境税 (千円)	1,983	1,400	10,000	1,986	6,188	21,557
実績	伐倒駆除量 (m3)	94	—	336	—	359	789
	樹幹注入量(本)	—	—	—	—	2,953	2,953
	松林保全活動箇所数	3	3	4	1	1	12
	事業費 (千円)	6,869	9,578	13,470	6,318	11,457	47,692
	うち森林環境税 (千円)	959	701	8,521	1,106	2,564	13,851
実施箇所	伐倒駆除 3市(今治市、伊予市、東温市) 松林保全活動 1市1町(今治市、上島町)	松林保全活動 1市1町(今治市、上島町) 抵抗性マツの供給	伐倒駆除3市(今治市、伊予市、東温市) 松林保全活動 1市(今治市) 抵抗性マツの供給	松林保全活動 (今治市)、抵抗性マツの供給	樹幹注入(今治市)、 松林保全活動 (今治市)、抵抗性マツの供給	—	

## ④ フォレスト・マイスター養成支援事業（一部森林環境税事業）

公益的機能を持つ森林を面的・効率的に整備する林業技術者（フォレストワーカー）と作業管理者（フォレスト・マイスター）を養成するとともに、異業種から参入する事業者及び従事者に林業技術者を養成する研修を実施します。

### 1 ポイント

森林の持つ公益的機能を発揮するためには、適切な森林整備とそれに伴う木材生産の実施、搬出される木材の多面的利用を推進する必要がある。しかし、森林整備を行う林業の担い手は、減少・高齢化が進行しており、時代の要請に即した林業担い手の確保が急務となっている。

このため、県では就業初心者到现场作業に必要な基本的知識・技術・資格を取得する研修を実施し、現場作業を行う林業技術者（フォレストワーカー）を養成するとともに、現場リーダー及び現場作業の管理者（フォレスト・マイスター）を養成し、林業担い手の確保育成を図る。

さらに、異業種から林業界へ新規に参入する事業者に対し、林業の基礎知識等に関する研修会や従業員を林業技術者に養成する研修を実施し、幅広く林業の担い手を確保することとしている。

### 2 事業内容

(1) フォレストワーカー養成コース 対象人数 年間7名 【実績 5名】 研修期間 20日間	森林整備に必要な基本的知識・技術・資格等の習得研修 (緑の雇用担い手確保育成対策事業と共催で実施) ○講習・実習内容 林業の基礎知識、造林技術、育林技術、伐採技術、機械の構造と仕組み ○取得資格 玉掛技能講習、小型車両系建設機械（整地等）運転業務特別教育、伐木等の業務に係る特別教育、刈払機取扱作業安全衛生教育
(2) 林業架線作業技術コース 対象人数 年間14名 【実績 9名】 研修期間 30日間	現場リーダーに必要な基本的知識・技術・資格等の習得研修 ○講習・実習内容 架線知識、架線法令、架線力学、架線設計、架線の架設・撤去、集材機操作、クワヤード架設・撤去、シングルヤード架設・撤去、ワイヤロープ実習、架線現場視察 ○取得資格 林業架線作業主任者免許、小型移動式クレーン運転技能講習、簡易架線集材装置等の運転業務特別教育、機械集材装置の運転の業務特別教育、荷役運搬機械等によるはい作業従事者安全教育
(3) 高性能林業機械作業技術コース 対象人数 年間12名 【実績 6名】 研修期間 42日間	高性能林業機械活用およびコスト管理に必要な知識・技術・資格等の研修 ○講習・実習内容 高性能林業機械の基本操作、高性能林業機械の構造と仕組み、シングルヤード架設・撤収、システム運用実習、間伐作業の技術・経営・コスト管理 ○取得資格 大型自動車運転免許、車両系建設機械（整地等・解体）運転技能講習、不整地運搬車運転技能講習、フォークリフト運転技能講習、はい作業主任者技能講習、走行集材機運転特別教育、伐木等機械運転特別教育、簡易架線集材装置等の運転特別教育
(4) 森林施業プランナー養成 ステップアップ研修 対象人数 年間8名 【実績 6名】 研修期間 4日間	森林施業プランナーとしての更なるスキルアップを図り、提案型集約化施業の実践に欠かせない経営管理をトータル的に指導できる者の育成強化 ○講習・実習内容 森林組合経営の意味・現状と課題、目標林型と育林技術、団地設計の考え方、作業道設計の考え方、経営ビジョン・経営計画の考え方、作業システムと路網、作業システムと林業機械 等
(5) 森林経営セミナー 対象人数 年間10名 【実績 6名】 研修期間 4日間	退職者等新たに森林経営を目指す者を対象に森林管理経営技術を普及する。 ○講習・実習内容 森林・林業の基礎知識、森林調査実習、チェーンソーの構造と取扱い、伐木造材実習、林業税制等
(6) 異業種等新規参入促進支援事業 対象人数 年間30名 【実績 13名】 研修期間 1日	異業種等から新規参入する事業者を対象に、林業の基礎知識等の研修会及び林業従事者を養成する研修を実施するとともに、先進林業事業者の受入れ研修に参加させる。

### 3 平成26年度実績

#### (1) 実績額

11,526千円（全体事業費13,304千円）

(2) 実施状況



フォレストワーカー養成コース



林業架線作業技術コース



高性能林業機械作業技術コース

4 事業期間

平成 22 年度 ～ 平成 26 年度

5 全体計画

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
計 画	森林整備面積	4.5 ha	4.0 ha	4.0 ha	4.0 ha	4.0 ha	20.5 ha
	研修受講者数	85 人	83 人	82 人	76 人	76 人	402 人
	事業費	14,302 千円	14,231 千円	13,392 千円	12,777 千円	12,777 千円	67,479 千円
	うち森林環境税	12,499 千円	12,558 千円	11,812 千円	10,842 千円	10,842 千円	58,553 千円
実 績	森林整備面積	3.7 ha	3.7 ha	3.7 ha	3.7 ha	3.7 ha	18.5 ha
	研修受講者数	71 人	85 人	53 人	62 人	45 人	316 人
	事業費	13,119 千円	10,556 千円	12,318 千円	11,782 千円	13,304 千円	61,079 千円
	うち森林環境税	11,316 千円	9,526 千円	11,402 千円	10,345 千円	11,526 千円	54,115 千円
実施箇所		県内一円	県内一円	県内一円	県内一円	県内一円	



## ⑤ 奥地水源林保全整備事業費

放置森林の水土保全機能の回復を図るため、ダム等の奥地水源林地域において、必要となる森林整備を行います。

### 1 ポイント

愛媛県では、平成14年度から平成23年度まで放置森林対策事業により森林整備を実施したところですが、今だ、手つかずの放置森林は多く残っており、今後とも水土保全機能の回復を図るための森林整備が重要となっています。

また、県民の生活に不可欠な水を蓄えるダム等の奥地水源林地域では、水源かん養機能が高いにもかかわらず、奥地であるが故に放置森林としてそのまま残されている森林が多く見られます。

こうしたことから、ダム等の奥地水源林地域において必要な調査を実施し、放置森林の水土保全機能の回復を図るために、県による森林整備を重点的に行います。

### 2 事業内容

ダム等の上流で一定のまとまりを持った森林について、森林の実態や境界確認等の調査を行い、放置森林の整備に関して森林所有者との施業協定が締結された森林において、県が森林整備を行います。

#### (1) 事業対象地の選定（1年目：平成23年度）

- ・放置森林が多く存在するなど、緊急性が高い地域を選定（東・中・南予から各1地域の合計3地域）

#### (2) 奥地水源林地域の実態調査（1年目：平成23年度）

- ・地域の森林状況調査、放置森林調査（現況、森林所有者の意向、施業協定締結）、土地境界確認 等

#### (3) 森林整備の実施（2～4年目：平成24～26年度）

- ・下層植生導入を目指した強度な間伐（搬出を除く）
- ・複層林の造成（災害跡地等で植生が乏しい場合等）
- ・作業歩道の開設等（2.5m以下、ha当たり100m）

### 3 平成26年度実績額 35,685千円（事業費58,300千円）

#### (1) 間伐等の委託（委託金額合計 58,257,000円）

##### ①東予 今治市 玉川町龍岡（玉川ダム）地域

ア 委託内容：間伐 27.60ha、作業道開設 383m

委託先：越智今治森林組合、委託金額：11,023,000円、委託期間：26.10.1～27.3.24

イ 委託内容：同意書聴取

委託先：越智今治森林組合、委託金額：28,000円、委託期間：26.6.6～26.7.31

##### ②中予 松山市 松山市湯山（石手川ダム）地域

ア 委託内容：間伐 40.23ha、作業道開設 847m

委託先：松山流域森林組合、委託金額 17,216,000円、委託期間：26.9.10～27.3.23

イ 委託内容：同意書聴取

委託先：松山流域森林組合、委託金額：125,000円、委託期間：26.6.6～26.7.31

##### ③南予 宇和島市・鬼北町 柿原・北川（須賀川ダム上流）地域

ア 委託内容：間伐 58.38ha、作業道開設 5,115m

委託先：南予森林組合、委託金額 29,808,000円、委託期間：26.8.7～27.3.20

イ 委託内容：同意書聴取

委託先：南予森林組合、委託金額：57,000円、委託期間：26.6.10～26.7.31

#### (2) 事務費 43,000円





宇和島市（施工前）



宇和島市（施工後）

**4 事業期間** 平成23年度～平成26年度

**5 全体計画**

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
計画	実態調査	—	3 地域	—	—	—	3 地域
	森林整備 (ha)	—	—	200	200	200	600
	うち森林環境税	—	—	150	150	150	450
	事業費	—	15,740 千円	64,900 千円	59,000 千円	58,300 千円	197,940 千円
	うち森林環境税	—	15,740 千円	64,900 千円	59,000 千円	35,685 千円	175,325 千円
実績	実態調査	—	3 地域	—	—	—	3 地域
	森林整備	—	—	206.57	182.64	126.21	515.42
	うち森林環境税	—	—	188.41	150.65	126.21	465.27
	事業費	—	12,694 千円	64,573 千円	58,997 千円	58,300 千円	194,564 千円
	うち森林環境税	—	12,694 千円	64,573 千円	42,230 千円	35,685 千円	155,182 千円
実施箇所	—	【東予】 今治市 玉川龍岡 (玉川ダム) 地域 【中予】 松山市 松山市湯 山(石手川ダム) 地域 【南予】 宇和島市・鬼北町 柿原・北(須賀川 ダム) 地域	同左	同左	同左		

## ⑥ ニホンジカ森林被害防止対策事業

ニホンジカによる森林被害等を軽減し、森林等の公益的機能の保全を図るため、狩猟期間中に市町が行うニホンジカ捕獲事業を支援します。

### 1 ポイント

近年、ニホンジカによる森林被害や農作物被害が深刻化しているため、市町が行うニホンジカ捕獲事業を支援し、狩猟期間中のニホンジカの捕獲を強化します。

### 2 事業内容

#### ①補助対象

市町が、森林等の保全のため、狩猟期間中に、銃器又はわなによりニホンジカを捕獲した者に対し、奨励金の交付等を行うのに要する経費に対して補助

②補助率 1 / 2以内

③基準経費 10,000円/頭

3 平成26年度実績 8,755千円 (全体事業費 17,510千円)

4 事業期間 平成23年度～平成26年度

### 5 全体計画

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
計画	捕獲計画数(全体)	—	2,000頭	2,000頭	2,000頭	2,000頭	8,000頭
	捕獲計画数 (森林環境税分)	—	2,000頭	2,000頭	2,000頭	2,000頭	8,000頭
	事業費	—	20,000千円	20,000千円	20,000千円	20,000千円	80,000千円
	うち森林環境税	—	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	40,000千円
実績	捕獲実績数(全体)	—	1,360頭	1,520頭	1,507頭	1,751頭	6,138頭
	捕獲実績数 (森林環境税分)	—	1,360頭	1,520頭	1,507頭	1,751頭	6,138頭
	事業費	—	13,600千円	15,200千円	15,070千円	17,510千円	61,380千円
	うち森林環境税	—	6,505千円	7,600千円	7,535千円	8,755千円	30,395千円
実施市町			5市町 西条市、宇和島市、 松野町、鬼北町、 愛南町	5市町 西条市、宇和島市、 松野町、鬼北町、 愛南町	5市町 西条市、宇和島市、 松野町、鬼北町、 愛南町	7市町 四国中央市、西条市、 東温市、宇和島市、 鬼北町、松野町、 愛南町	

## ⑦ ニホンジカ緊急捕獲事業

ニホンジカによる森林被害等を軽減し、農林業従事者の生産意欲の減退を防ぐため、狩猟期間を除く期間に市町が行う有害鳥獣捕獲事業を支援します。

### 1 ポイント

近年、ニホンジカによる森林被害や農林作物被害が深刻化しているため、市町が行う有害鳥獣捕獲事業を支援し、狩猟期間を除く期間のニホンジカの捕獲を強化します。

### 2 事業内容

#### ① 補助対象

市町が、ニホンジカの捕獲を強化するため、狩猟期間を除く期間に、銃器又はわなにより、21年度の当該市町における有害鳥獣捕獲数を超える数のニホンジカを捕獲した者に対し、奨励金の交付等を行うのに要する経費に対して補助

②補助率 1/2以内

③基準経費 10,000円/頭

3 平成26年度実績 5,855千円 (全体事業費16,431千円)

4 事業期間 平成23年度～平成26年度

### 5 全体計画

事業内容		H22	H23	H24	H25	H26	計
計画	捕獲実績数(全体)	—	2,579頭	2,579頭	2,579頭	2,579頭	10,316頭
	捕獲計画数 (森林環境税分)	—	1,171頭	1,171頭	1,171頭	1,171頭	4,684頭
	事業費	—	11,710千円	11,710千円	11,710千円	11,710千円	46,840千円
	うち森林環境税	—	5,855千円	5,855千円	5,855千円	5,855千円	23,420千円
実績	捕獲実績数(全体)	—	1,792頭	1,797頭	2,094頭	2,746頭	8,429頭
	捕獲実績数 (森林環境税分)	—	603頭	524頭	783頭	1,420頭	3,330頭
	事業費	—	6,030千円	5,240千円	7,830千円	16,431千円	35,531千円
	うち森林環境税	—	3,000千円	2,610千円	3,915千円	5,855千円	15,380千円
実施市町			6市町 東温市、久万高原町、西予市、宇和島市、松野町、鬼北町	9市町 新居浜市、西条市、東温市、久万高原町、大洲市、西予市、宇和島市、松野町、鬼北町	10市町 今治市、宇和島市、新居浜市、西条市、大洲市、西予市、東温市、久万高原町、松野町、鬼北町	13市町 松山市、今治市、宇和島市、新居浜市、西条市、大洲市、西予市、東温市、久万高原町、内子町、伊方町、松野町、鬼北町	

## ⑧優良種苗確保事業（一部森林環境税事業）

林木の品種改良、種子採種源の整備などを行い、優良な種苗の供給を確保するとともに、新たな品種の開発、苗木栽培方法の普及により、社会のニーズにあった適正な森林造成を推進し、林業の振興及び山村地域社会の健全な発展な発展を目指します。

### 1 ポイント

私たちの生活を守る森林は、植え付けた苗木が立派に成長し成林するまでに、数十年を要します。

この間、保育作業をはじめ多くの人手と経費が投入され、厳しい自然環境のもとで森林は、病虫害や気象害の危険にさらされることとなります。

植え替えなどのやり直しができないことから、植え付けられる苗木の優劣は健全な森林を造成する上で大きな要因となってきます。

このため、県では優良な種穂を確保するため、スギ、ヒノキ、マツ等優良母樹の整備に努めるとともに、成長の優れた第二世代精英樹、花粉を出さない無花粉スギ、松くい虫に抵抗できるマツなど県民のニーズに対応した品種の開発や低コスト造林として注目されているコンテナ苗の利用促進を行うとともに、増殖、植栽技術を普及し、活力のある林業を目指します。

### 2 事業内容

事業名	事業内容
育種母樹林整備事業	県採種園（新居浜市・内子町）内の採種用母樹の育成及び結実を促進するためのジベレリン処理などを実施しています。
林木品種育成推進対策	愛媛県内で開発された、スギ・ヒノキの優良品種の検定を実施し、造林用苗木としての適性について調査を行っています。
無花粉スギ育成事業	愛媛県の気候に対応した、無花粉スギ、少花粉スギの探求、調査を実施しています。
次世代苗木給体制整備事業 （※森林環境税事業）	成長の優れた第二世代精英樹等の採種園整備や低コスト造林として注目されるコンテナ苗の栽培技術の実証等を行っています。



### 3 平成 26 年度実績

実績額 7, 559 千円 (全体事業費 17, 917 千円)

### 4 全体計画

事業内容		H24	H25	H26	計
計 画	育種母樹林整備事業	ジベレリン処理 300 本	ジベレリン処理 300 本	ジベレリン処理 300 本	ジベレリン処理 900 本
	林木品種育成推進対策	1 品種	1 品種	1 品種	3 品種
	無花粉スギ育成事業	1,000 本	1,000 本	1,000 本	3,000 本
	次世代苗木供給対策整備事業	スギ 2,400 本 ヒノキ 2,400 本	スギ 2,400 本 ヒノキ 2,400 本	— —	スギ 4,800 本 ヒノキ 4,800 本
	苗木安定供給体制整備事業		第二世代精英樹 スギ 100 本 ヒノキ 100 本	第二世代精英樹 スギ 100 本	第二世代精英樹 スギ 200 本 ヒノキ 200 本
	事業費 (千円)	6,732	7,532	16,677	30,941
	うち森林環境税(千円)	5,150	4,700	9,083	18,933
実 績	育種母樹林整備事業	ジベレリン処理 300 本	ジベレリン処理 300 本	ジベレリン処理 300 本	ジベレリン処理 900 本
	林木品種育成推進対策	1 品種	—	—	1 品種
	無花粉スギ育成事業	1,000 本	1,000 本	1,000 本	3,000 本
	次世代苗木供給対策整備事業	スギ 1,843 本 ヒノキ 2,477 本	スギ 2,358 本 ヒノキ 2,127 本	— —	スギ 4,201 本 ヒノキ 4,604 本
	苗木安定供給体制整備事業		第二世代精英樹 スギ 100 本 ヒノキ 100 本	第二世代精英樹 スギ 119 本 ヒノキ 11 本	第二世代精英樹 スギ 219 本 ヒノキ 111 本
	事業費 (千円)	6,226	7,532	17,917	31,675
	うち森林環境税(千円)	4,850	4,536	7,559	16,945